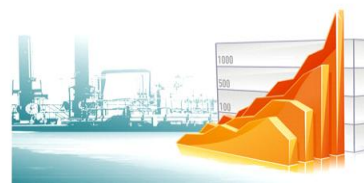


# ぎふ経済レポート



令和8年4月分  
岐阜県商工労働部

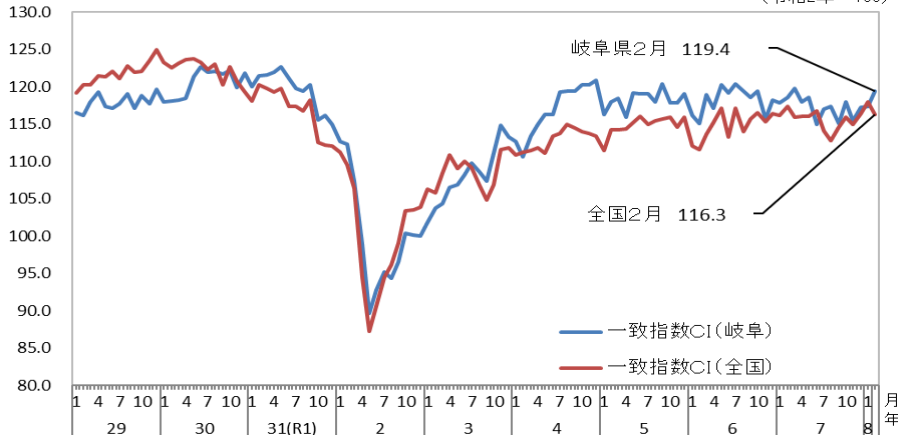
※企業等へのヒアリングは4月23日～27日を中心に実施し、5月20日時点で作成。

# 景気動向

○2月の景気動向指数(一致指数)は、119.4  
 で前月比2.0ポイント上昇となった。  
 ○3月の県内中小企業の景況感は、▲23.0で  
 前月比▲4.0ポイント減少となった。

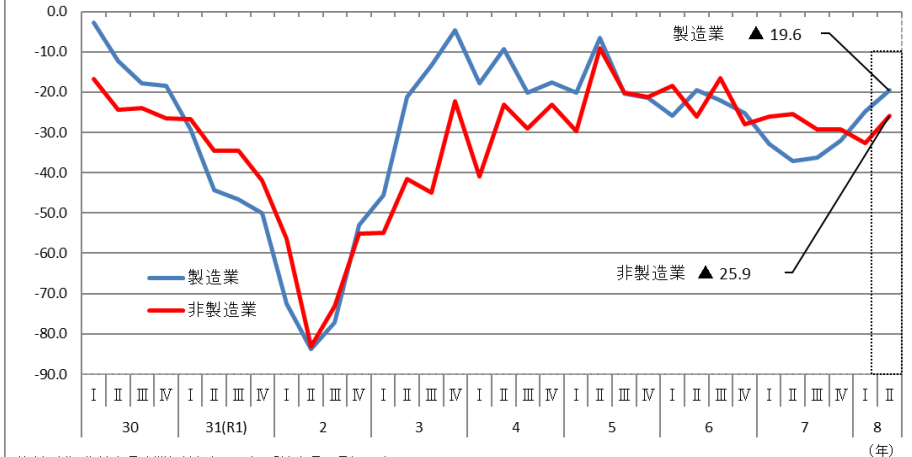
○4-6月期の景況DI実績は、製造業で前期比  
 5.1ポイント上昇、非製造業で6.7ポイント上  
 昇となった。売上高DI実績は、製造業で前期比  
 ▲0.6ポイント、非製造業で同▲2.2ポイントと  
 なった。

岐阜県及び全国の景気動向指数(一致指数)の推移 (令和2年=100)



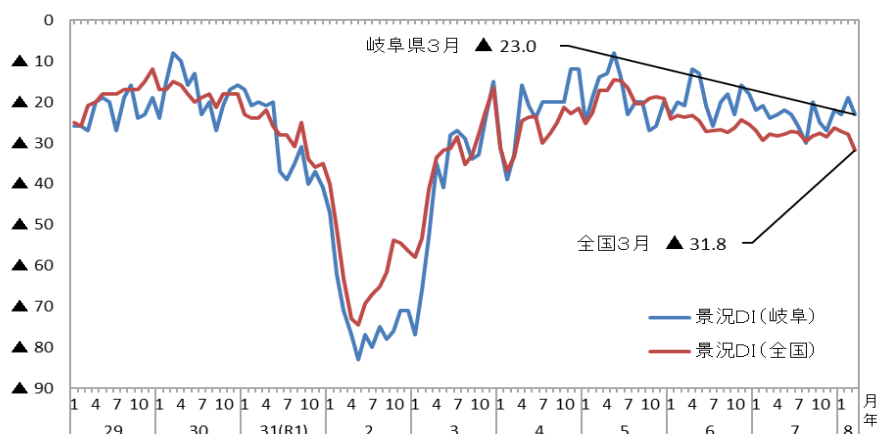
資料: 県統計課「岐阜県景気動向指数」、内閣府「景気動向指数」

県内企業の景況DI(増加-減少)の推移



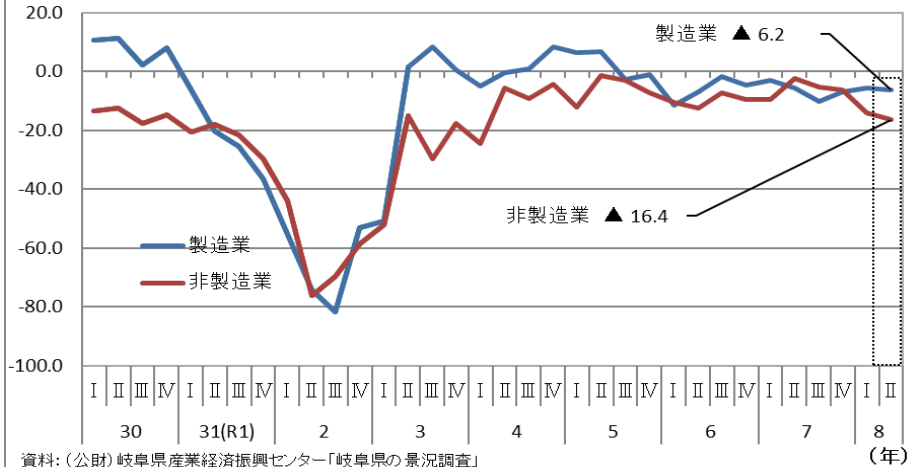
資料: (公財)岐阜県産業経済振興センター「岐阜県の景況調査」

岐阜県及び全国の中小企業の前年同月比景況感DI(好転-悪化)の推移



資料: 岐阜県中小企業団体中央会「岐阜県内中小企業の景況動向」、全国中小企業団体中央会「中小企業月次景況調査」

県内企業の売上高DI(増加-減少)の推移



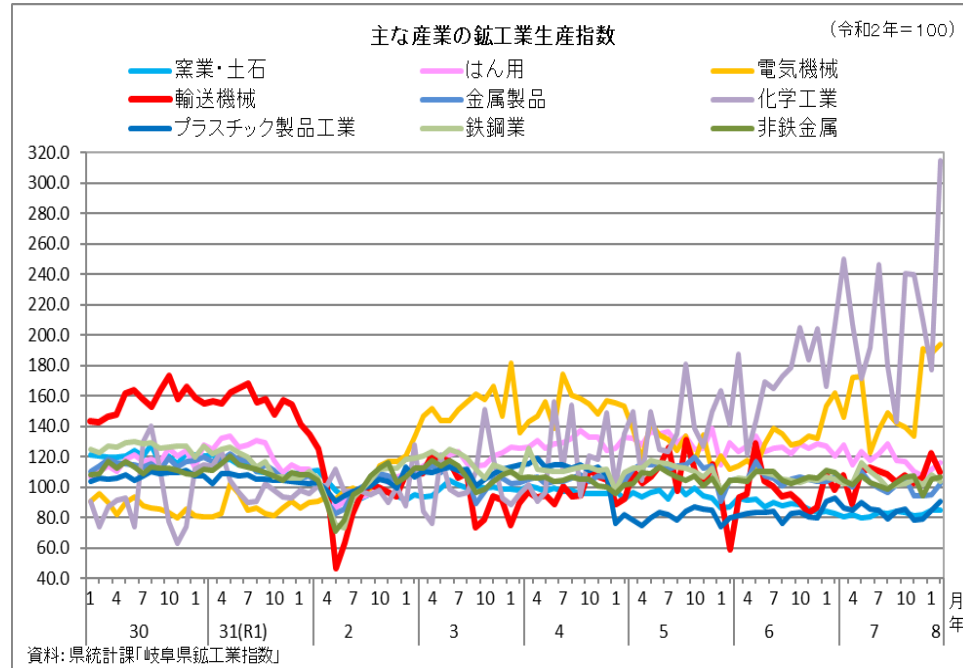
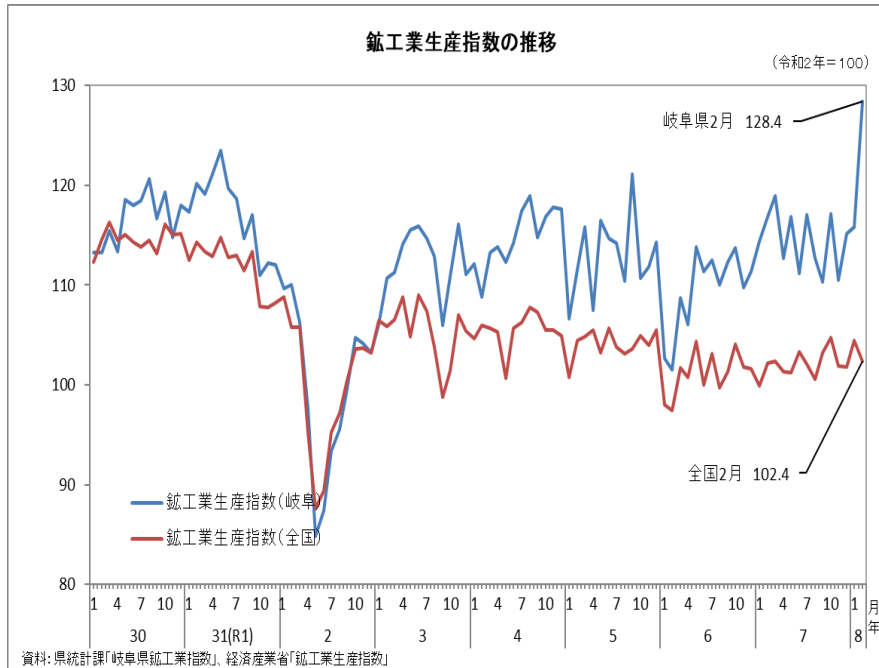
資料: (公財)岐阜県産業経済振興センター「岐阜県の景況調査」

# 製造業

○2月の県内鉱工業生産指数(季節調整済)は、128.4で前月比10.9%と3か月連続上昇となった。

○2月の全国の鉱工業生産指数(季節調整済)は、102.4で前月比▲2.0%となった。

○2月の主な産業の指数は、化学工業で前月比77.1%、金属製品で同7.9%、プラスチック製品工業で同6.5%、はん用で同4.1%、電気機械で同2.9%、非鉄金属で同1.8%、窯業・土石で同0.5%上昇となった。一方で、輸送機械で同▲10.4%、鉄鋼業で同▲4.0%となった。



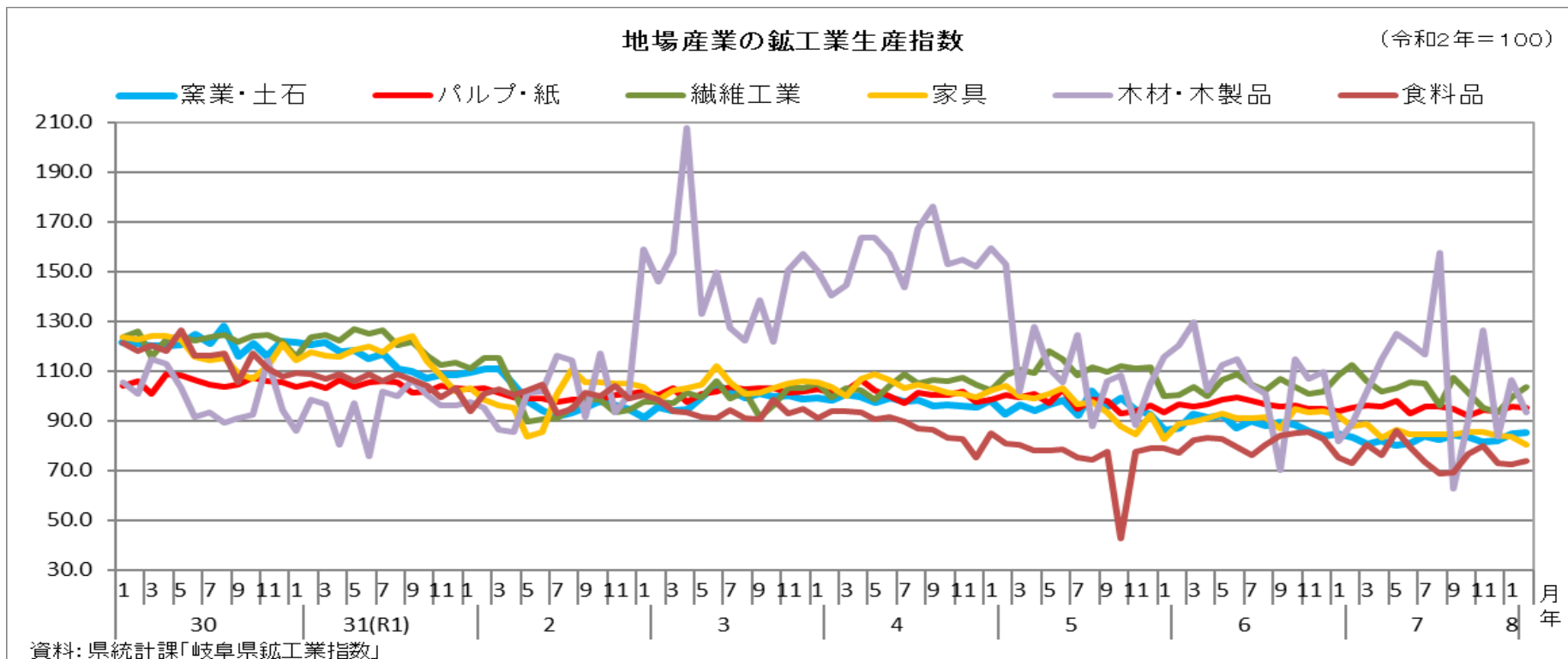
## 現場の動き

(※中東情勢に伴う経済変動の影響はP6にも掲載)

- ◆ 航空機部品については急激な需要の拡大に伴い生産能力をオーバーしている。(輸送用機械)
- ◆ 中東情勢の悪化に伴い、大手自動車メーカーが中東向けの生産を減少する見込みであり、今後影響を受ける可能性がある。(輸送用機械)
- ◆ 取引先に商品がなく受注停止となり、工業用潤滑油の仕入れができおらず、今後生産が滞る可能性も。(生産用機械)
- ◆ ダイキャスト品材料のアルミニウムが17%値上がり。一企業で解決できるレベルを超えつつある。(輸送用機械)
- ◆ 中国産のレアアースについては、総じて減産となっているようで、中国国内でも値上がりしている。(輸送用機械)

## 製造業-2

○2月の地場産業(刃物を除く)の鉱工業生産指数は、繊維工業で前月比4.4%、食料品で同1.9%、窯業・土石で0.5%上昇した一方で、木材・木製品で同▲12.3%、家具で同▲3.8%、パルプ・紙で▲0.2%、となった。



### 現場の動き

(※中東情勢に伴う経済変動の影響はP6にも掲載)

- ◆ 中東情勢の影響で材料費高騰、鋼材費など5%程仕入れ価格が上昇。(刃物)
- ◆ 燃料(LPG)の仕入れ価格が急激に20%あがるなど中東情勢が大きく影響し、一部原材料にも影響が出ている。(陶磁器)
- ◆ 景況感はまだら。インバウンドの影響もあり人気観光地へのお土産用和紙製品の出荷高は増加している。(パルプ・紙)

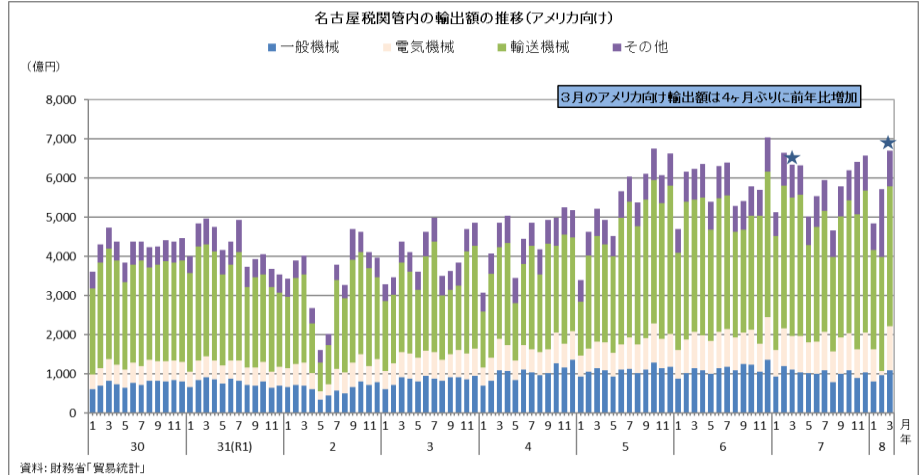
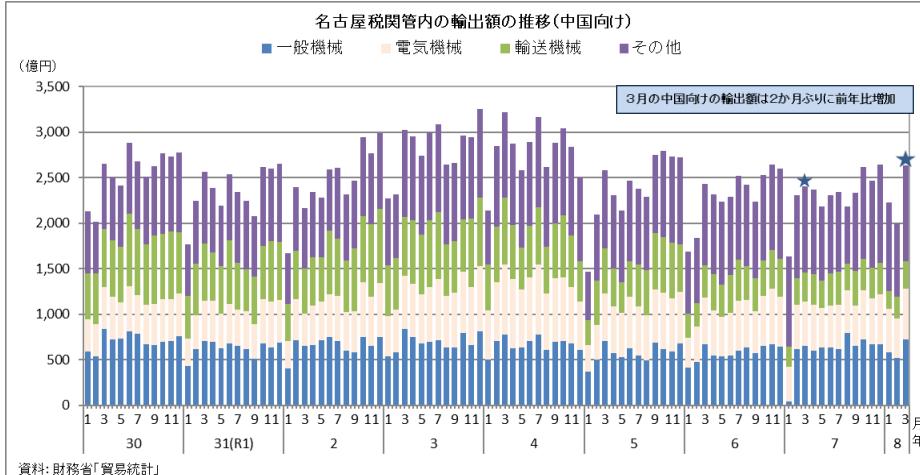
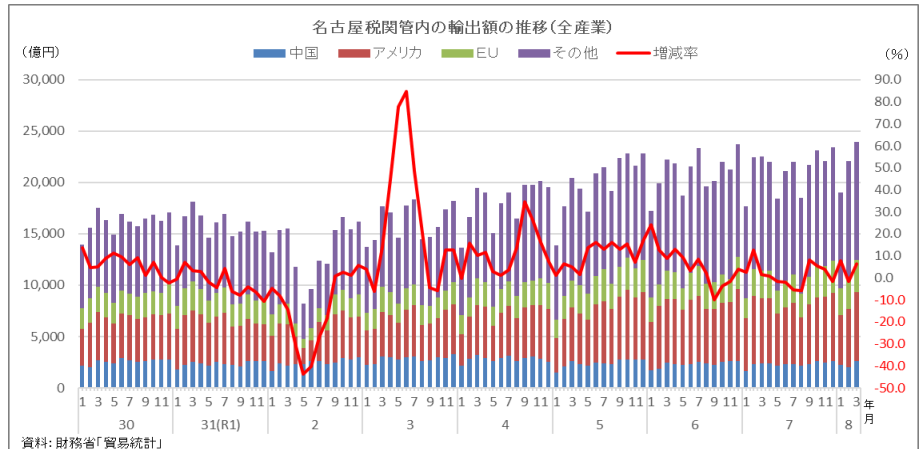
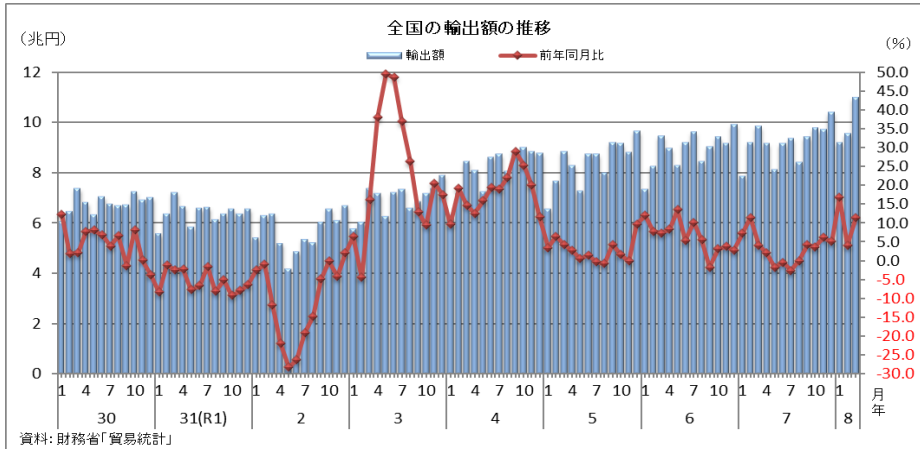
# 輸 出(名古屋税関管内)

○3月の輸出額(全国)は、10兆9,813億円で前年同月11.5%増加となった。

○3月の輸出額(名古屋税関内)は、2兆3,965億円で前年同月比6.3%となった。

○中国向けは、全体で前年同月比9.7%となった。その内、一般機械で同10.7%、電気機械で同13.6%、一方で輸送機械で同▲4.1%となった。

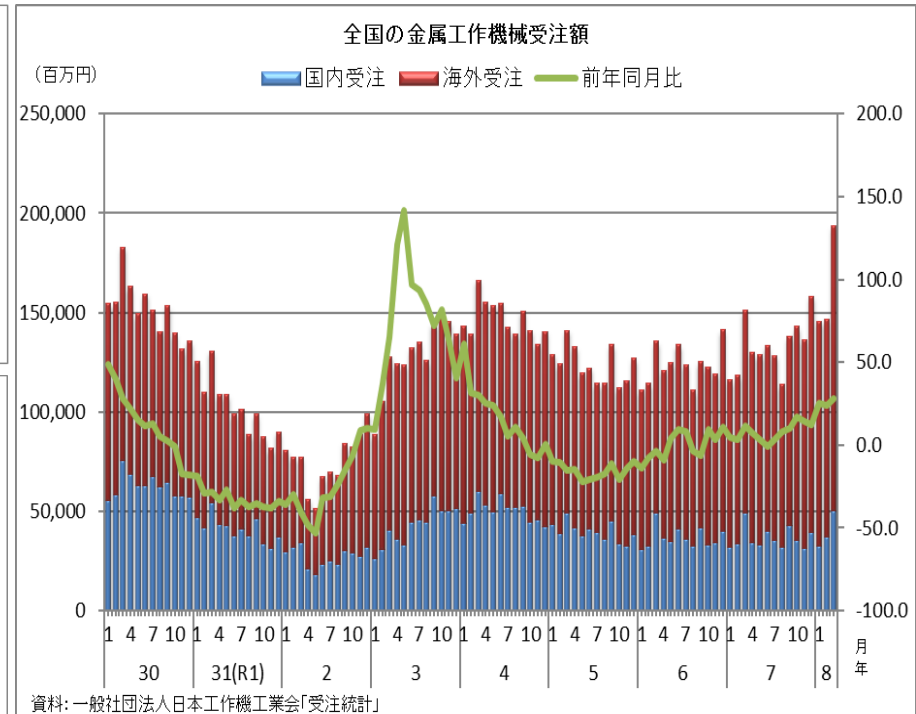
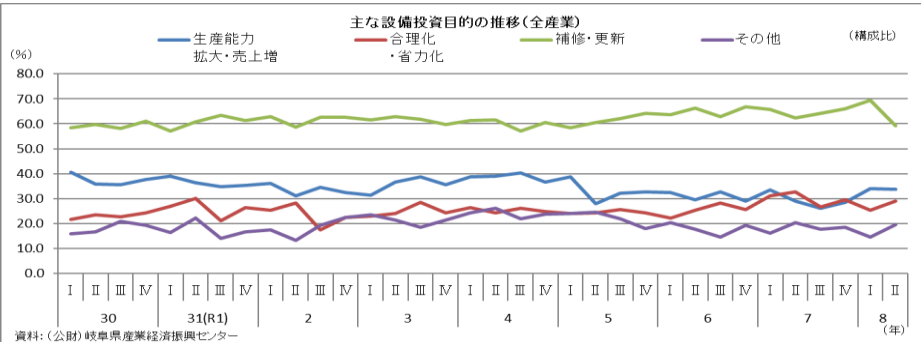
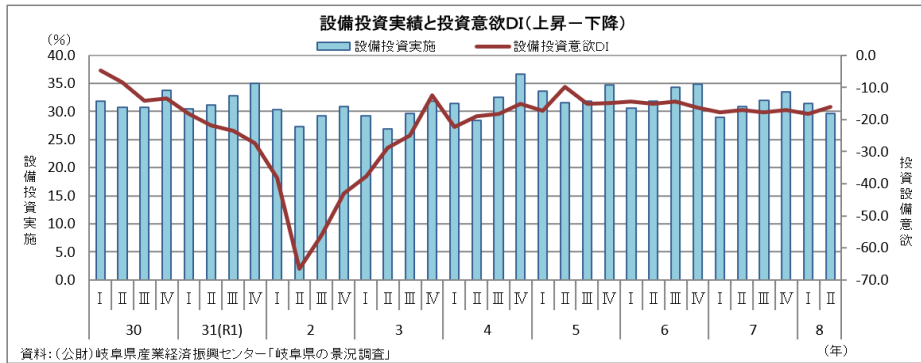
○アメリカ向けは、全体で前年同月比5.6%となった。その内、電気機械で同29.7%、輸送機械で同1.2%、一方で一般機械で同▲2.0%となった。



# 設備投資

○4－6月期の設備投資実施見通しは前期比▲1.8ポイント、設備投資意欲DI実績は同2.3ポイント増加となった。設備投資実施見通しの目的別では「生産能力拡大・売上増」で前期比▲0.2ポイント、「補修・更新」で同▲10.2ポイント、「合理化・省力化」で同3.7ポイントとなった。

○3月の全国の金属工作機械受注額は、全体では前年同月比28.1%増加と9ヶ月連続で前年を上回った。内訳は海外受注は同40.4%増加と18ヶ月連続、国内受注は同2.5%増加と3か月連続で前年同月を上回った。



## 現場の動き

- ◆ 設備投資予定であったが、社会情勢や人件費高騰を鑑み2年延期とした。先の見通しが立ってから再検討する。(生産用機械)
- ◆ 設備が5年前の2倍以上の金額となっており、回収期間の長期化により投資に踏み出せない。(食品)
- ◆ 設備投資がここ数か月特に少なく、中東情勢による先行き不安が影響していると考えられる。(金融機関)
- ◆ 27年春には老朽化した全機械を入れ替え省エネ化する。(輸送機械)

## 中東情勢に伴う影響について

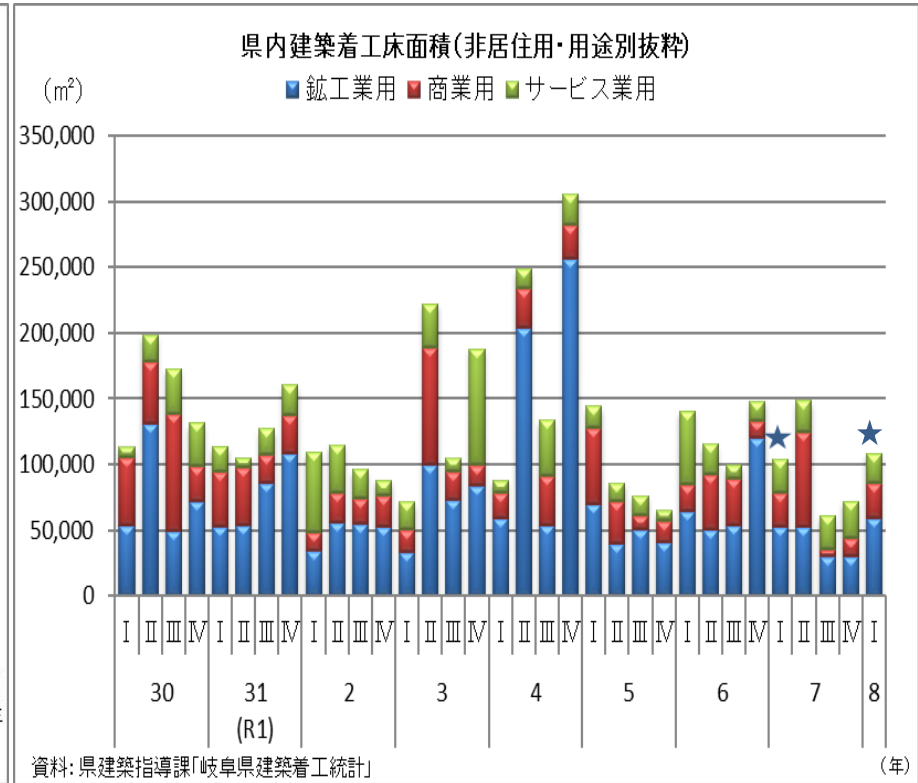
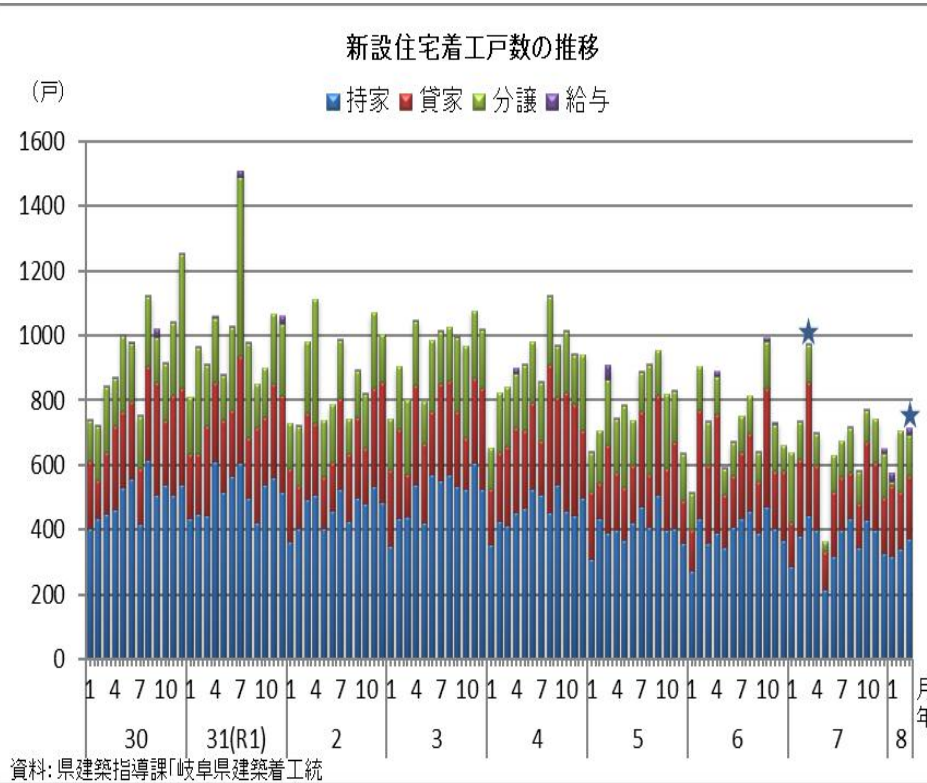
- ◆ ナフサを主原料とするシートなどの化成製品やバンパー、ダッシュボードなどのプラスチック製品の製造が停滞し、自動車の出荷にも支障をきたす懸念。(輸送用機械)
- ◆ アルミ価格が依然として上昇。ロケット等の兵器にアルミが多く使用されることを見越した投機的動きがあると思われる。(輸送用機械)
- ◆ 油や切削に使用する刃物や消耗品に至るまでの価格が日々上昇しており、納品が停止されそうなものもある。(非金属)
- ◆ 工業用潤滑油が受注停止となり仕入れができていない。シンナーも価格が高騰し出荷に影響。(生産用機械)
- ◆ ビニール袋、包装資材の供給遅れや入荷がない時があり、新規案件等の新しい仕事を実施できない。(食品)
- ◆ インク類の入手が困難、ナフサを含む資材が値上がりしている。(パルプ・紙)
- ◆ レジ袋の値上げ要請と数量確保が困難。(アクティブG)
- ◆ 建設業界全体で見るとウッドショック時よりはるかに状況が悪く、大変深刻な状態。(木工)
- ◆ 建材メーカーや設備メーカーから突然の価格上昇、受注停止や納期未定の通知がくる。ボンド、ブルーシート、基礎パッキン、ルーフィング(屋根防水シート)、シンナーなどの建築資材の入荷の目途が立たなくなってきた。(木工)
- ◆ パッケージ資材の大幅値上げと納期の遅れや新規の受注停止といった状況が起きており、パッケージの納入がないため作れない商品が出てくる。(商店街)
- ◆ ナフサ不足で館内工事の塗料が手に入らないという情報がある。(商業施設)
- ◆ 原油の高騰、アスファルトや塗料などの建築資材の確保が困難になっている。仕入れコスト上昇に伴う価格転嫁を行わざるを得ない状況で売上、利益に影響が出る。(建設)
- ◆ ガソリン、軽油ともに供給及び価格の不安定さが資材の輸送コストにも大きく影響。工事の履行にも影響する可能性。(建設)

# 住宅・建築投資

○3月の住宅着工戸数は、前年同月比▲27.0%となった。

○分譲で前年同月比8.5%、持家で同▲16.2%、貸家で▲53.4%となった。

○1-3月期の非居住用の建築着工床面積は、サービス業用で前年同期比▲10.5%、商業用で同0.7%、鉱工業用で同13.8%となり、全体で同46.2%となった。

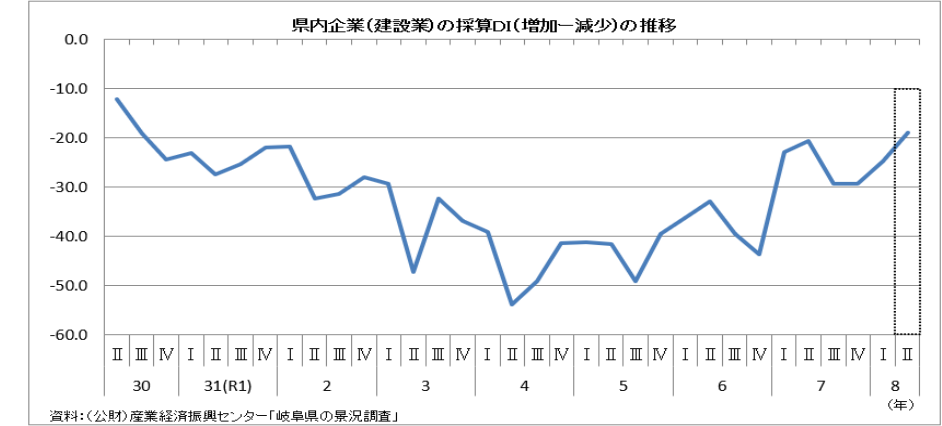
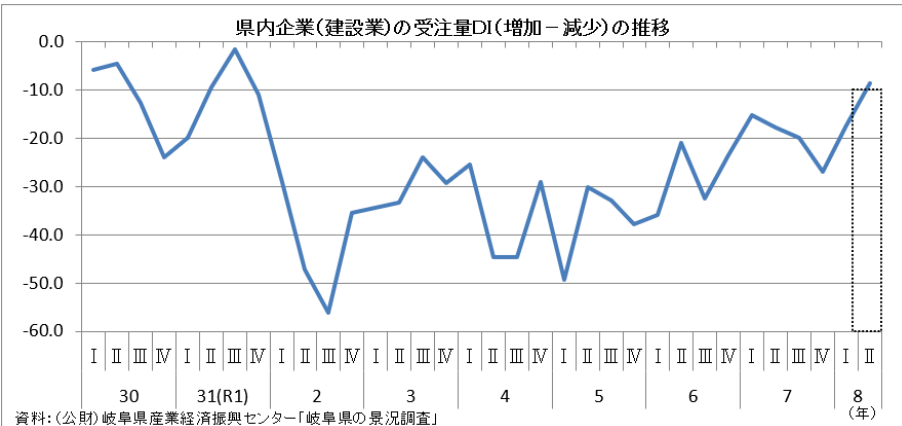
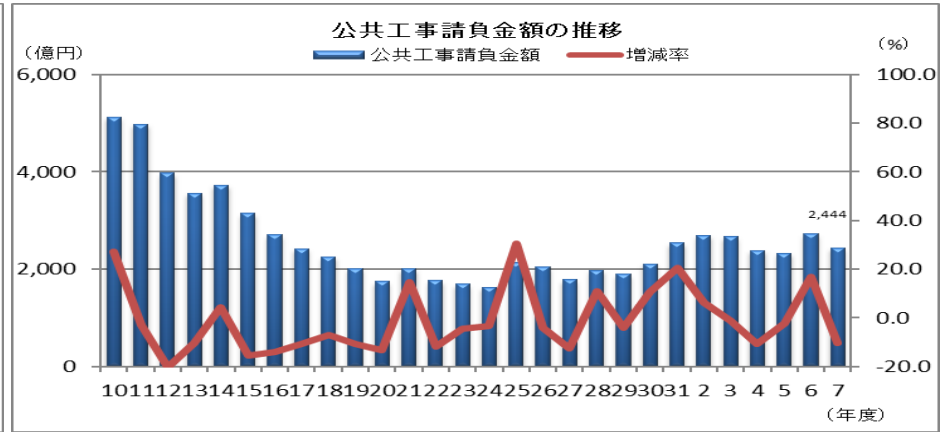
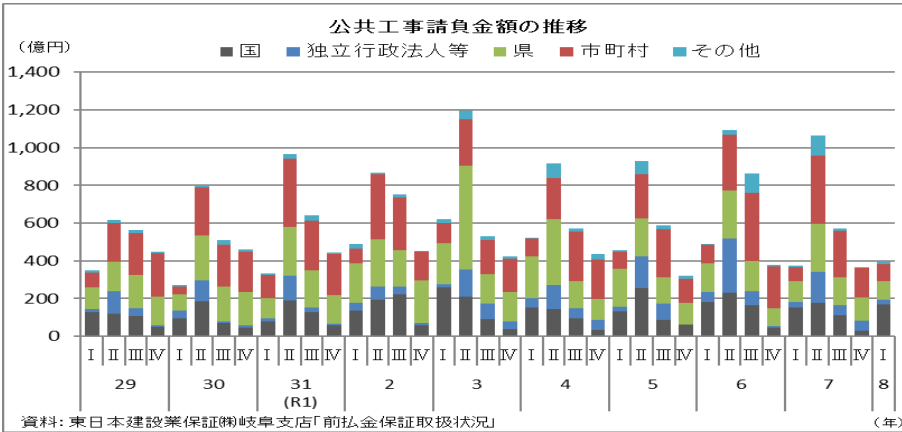


## 現場の動き

- ◆ 中東情勢により、建築資材の入荷の目途が立たなくなってきており、建設業界ではウッドショックをはるかに超える深刻な事態となっている。(木材)
- ◆ 受注は続けているが、工期が見通せず工期設定に悩んでいる。(建設)
- ◆ 原木供給が増加傾向であるが、需要の高まりを感じられない。新設住宅着工数の減少などが影響している可能性。(木材)

# 建設工事

- 1-3月期の発注者別の公共工事請負金額は、国で前年同期比10.4%増加した一方で、独立行政法人等で同▲15.9%、県で同▲8.0%、全体で同6.9%となった。
- 県内建設業の4-6月期の受注量DI見通しは前期比8.7ポイント、同採算DI見通しは5.8%上昇となった。



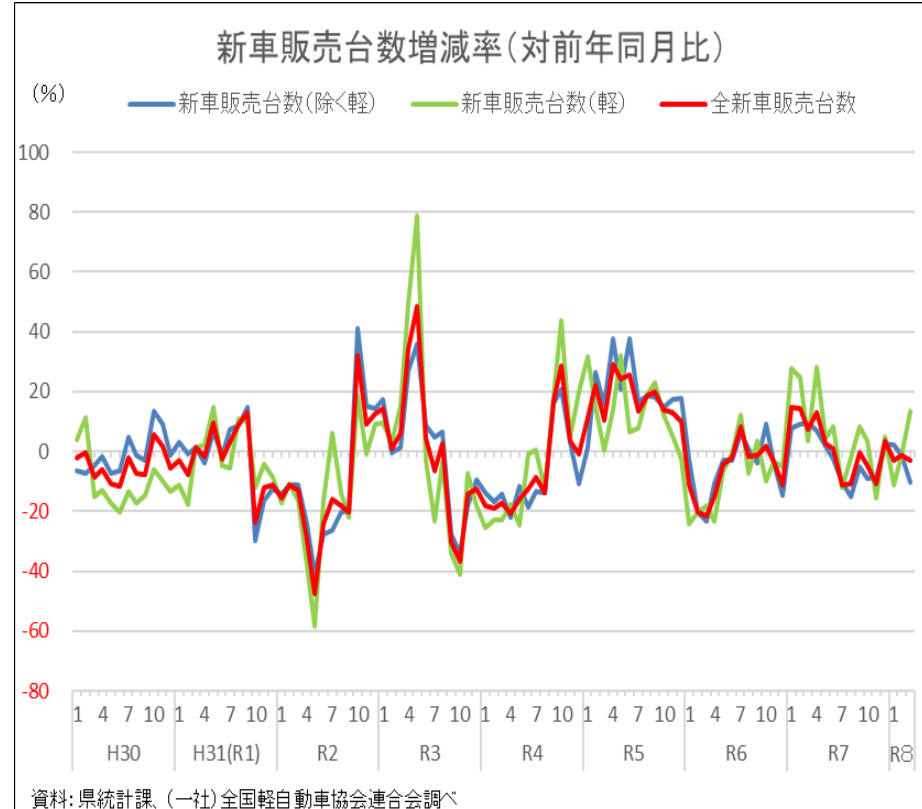
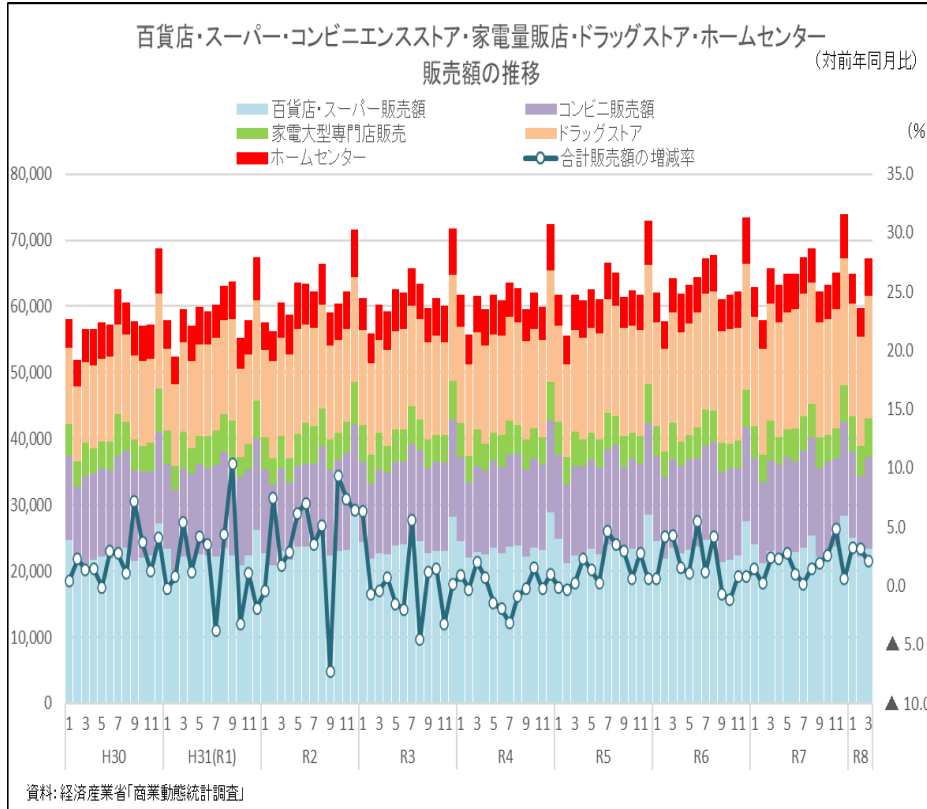
## 現場の動き

- ◆ 中東情勢により、アスファルト、塗料、コンクリートの混和剤など建設に不可欠な資材が入手困難。
- ◆ 先行きも不透明な状況から、メーカーや仕入れ先から中長期的な価格見通しや見積りが提示されにくくなり、工事価格の適正な設定が難しく見積時の価格決定に苦慮している。(以上、建設)

# 個人消費(流通・小売)

○3月はホームセンターで前年同月比4.8%、ドラッグストアで同3.9%、コンビニで同2.1%、百貨店・スーパーで同1.4%上昇した一方で、家電大型専門店と同▲3.4%となった。全体では17ヶ月連続となる2.1%の上昇となった。

○3月の新車販売台数(除く軽)は、前年同月比▲10.4%となった。軽自動車では同13.6%となった。合算では同▲2.9%と3か月連続で前月同月比を下回った。



## 現場の動き

- ◆ 売上や客数は前年並みもしくは前年をやや上回る堅調な動向ではあるが、1人当たりの買い上げ点数が落ち込んでおり、客単価は昨年割れの状況。
- ◆ 商品の仕入れ条件が厳しくなっている取引先も多く、価格上昇の傾向が続く見込み。 (以上、県内商業施設)

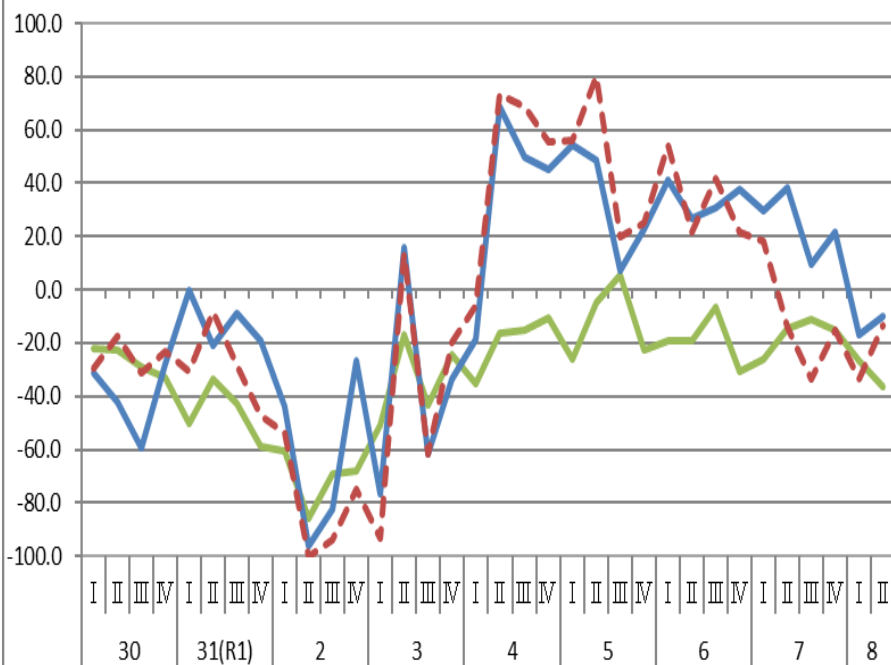
## 個人消費(流通・小売)ー2

○4ー6月期の売上高DI見通しは、飲食店で前期比20.0%、サービス業(余暇関連)で同6.7ポイント上昇、小売業で同▲9.9ポイントとなった。

○同じく販売価格DI実績は、小売業で前期比▲3.3%、飲食店で同▲13.4ポイント、サービス業(余暇関連)で同▲6.7ポイントとなった。

県内企業の売上高DI(増加-減少)の推移

— 小売業 — サービス業(余暇関連) - - - 飲食店

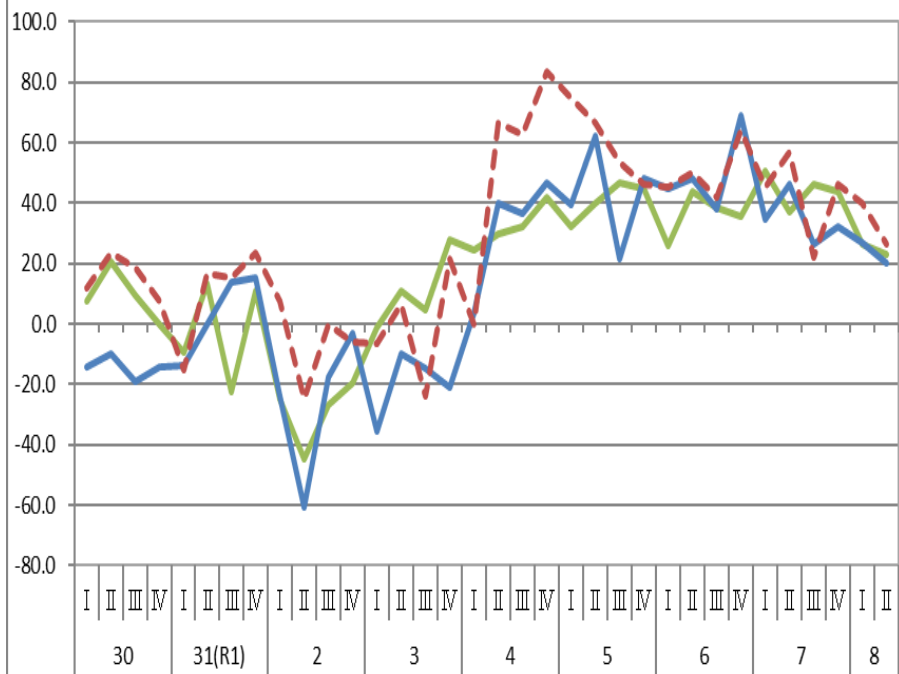


資料: (公財)岐阜県産業経済振興センター「岐阜県の景況調査」

(年)

県内企業の製品販売価格DI(上昇-下降)の推移

— 小売業 — サービス業(余暇関連) - - - 飲食店



資料: (公財)岐阜県産業経済振興センター「岐阜県の景況調査」

(年)

### 現場の動き

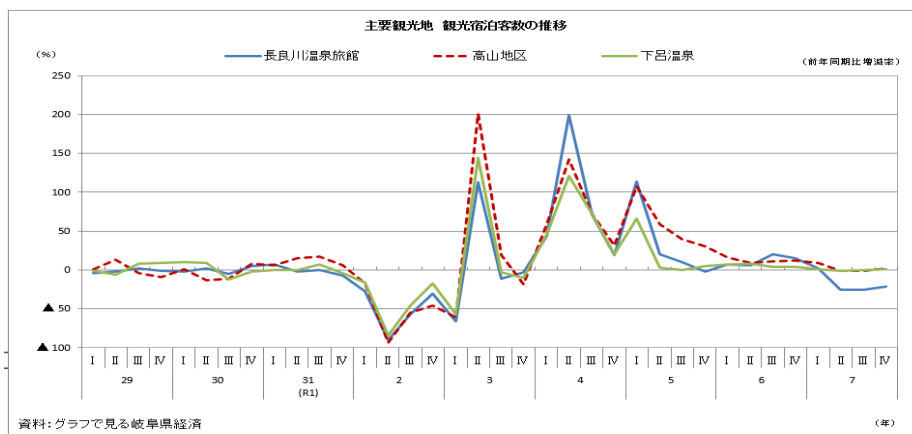
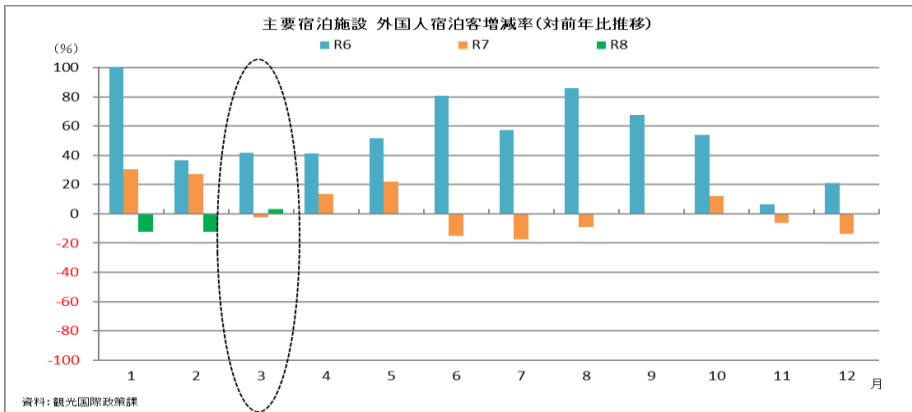
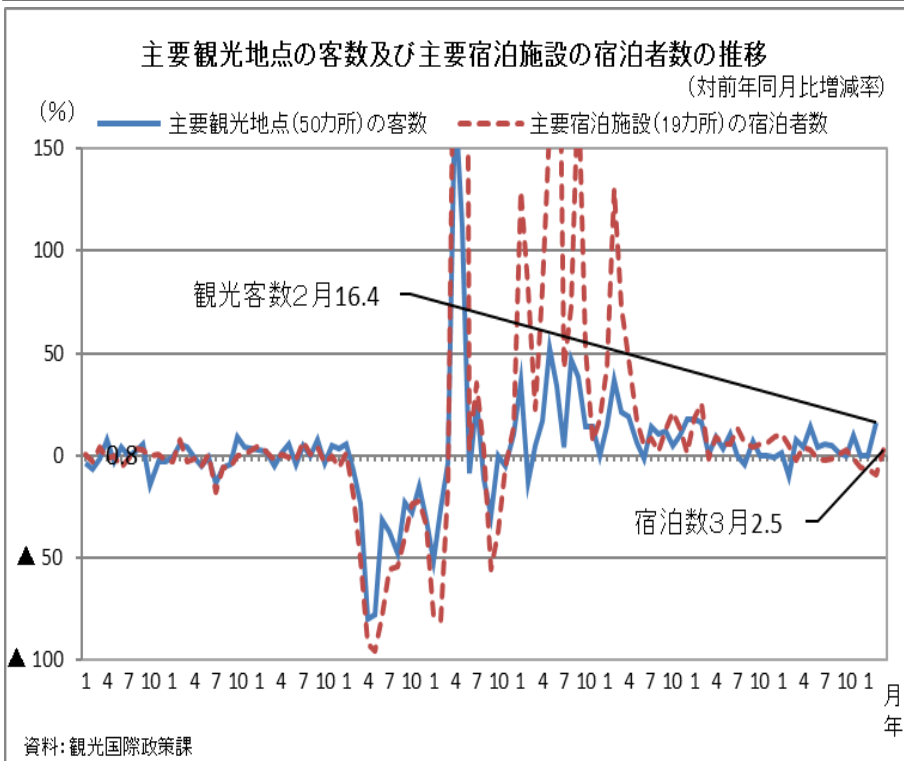
- ◆ 中東情勢により、パッケージ資材の値上げ、納期の遅れ、仕入れ不可や新規の受注停止がおきている。パッケージの納入がないため商品が作れない状況がでてくる可能性がある。(大垣市商店街)
- ◆ ビニール製品や合成繊維など資材関係で出荷制限がかかってきている。(柳ヶ瀬商店街)

# 観光

○主要宿泊施設における3月の宿泊者数は、前年同月比2.5%増、令和元年同月比では、8.3%減となっている。

※主要観光地における3月の観光客数については、集計中。

○3月の主要宿泊施設における外国人宿泊者数は、コロナ前の令和元年同月比では、17.4%増となっている。

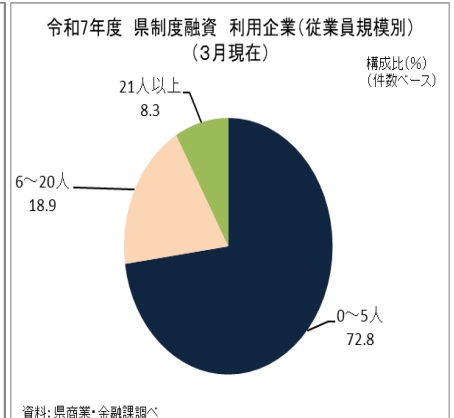
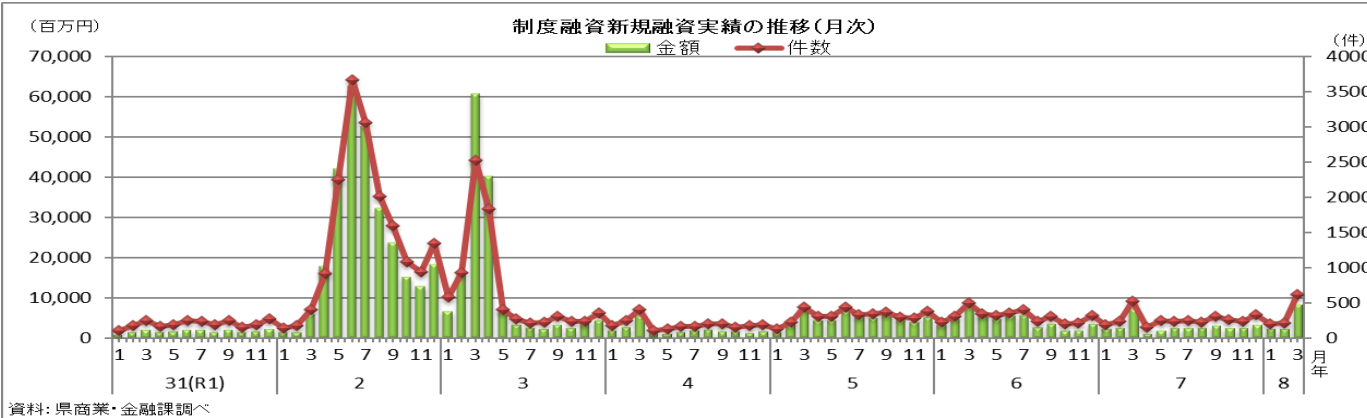
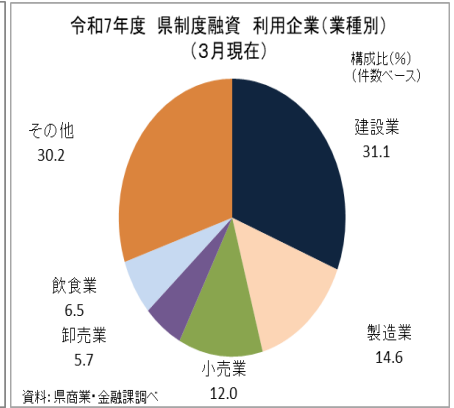
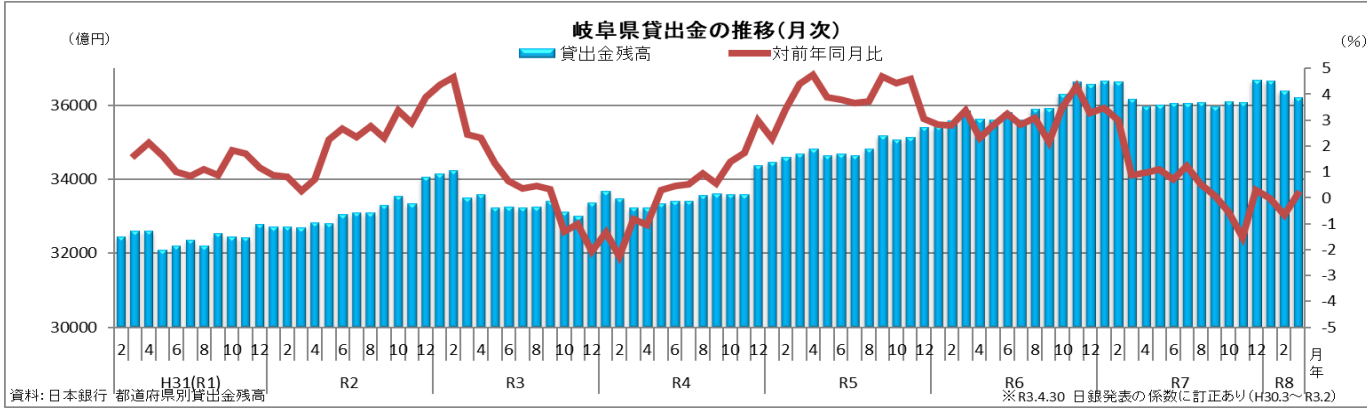


## 現場の動き

- ◆イラン情勢等の影響により、原材料等の高騰が続いている。一部の宿泊施設では団体客のキャンセルがあった。(岐阜市、高山市、下呂市の宿泊施設)
- ◆人材不足が深刻化しており、日本人の人材確保が困難である。(高山市、下呂市の宿泊施設)
- ◆中国の渡航自粛による県内への影響について、県全体としては著しい影響は生じていないが、宿泊者数が落ち込んでいる施設もある。(高山市の宿泊施設)

# 資金繰り

- 3月の岐阜県貸出金残高は、3兆6,225億円 で前年同月比0.1%となった。
- 3月の制度融資実績は、金額が8,189百万円 で前年同月比14.2%と4ヶ月ぶりに上昇、件数は609件で同17.1%となった。
- 制度融資利用企業の従業員規模別は、5人以下の事業所が全体の72.8%を占めている。

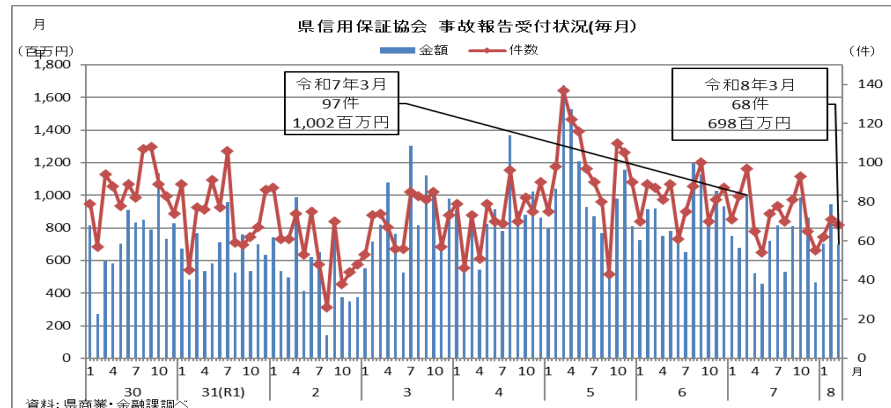
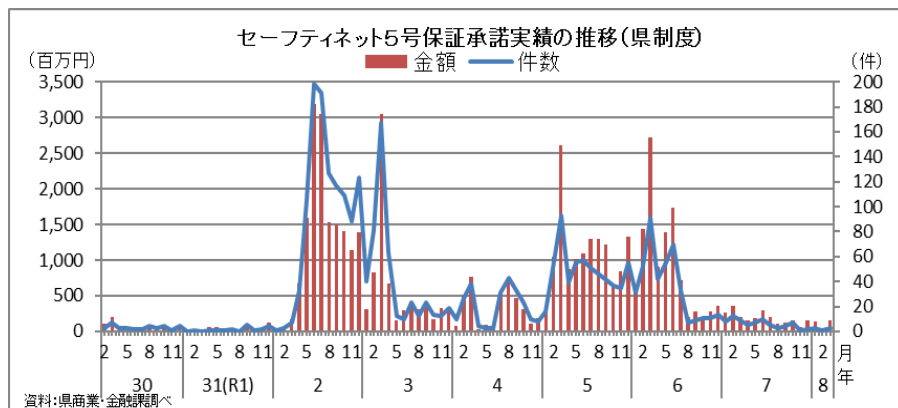
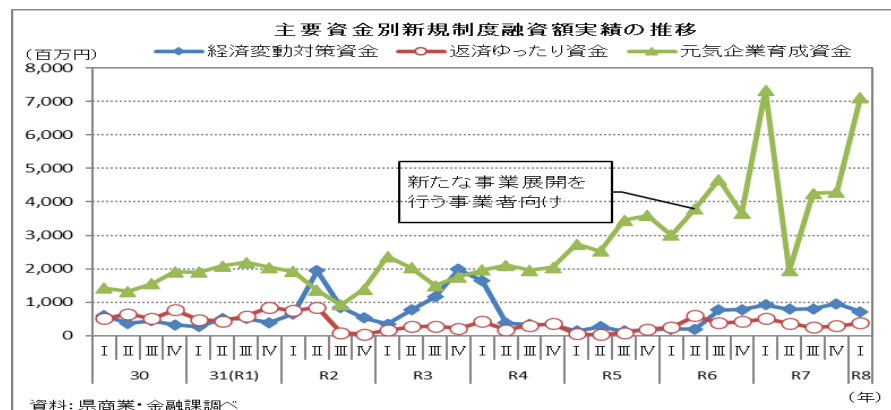
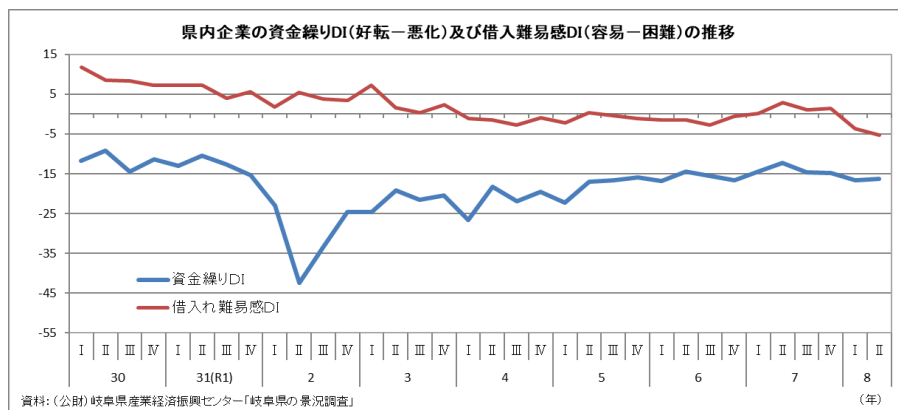


## 現場の動き

- ◆ 金利負担の重さへの実感が出始めており、資金繰りに関する相談が複数回あった。
- ◆ 中東情勢の影響により、原材料の仕入れが難しくなるのではないかと懸念している事業者が多く、いつでも原材料を仕入れることができるように運転資金を多めに借りる事業者もいる。(以上、金融機関)

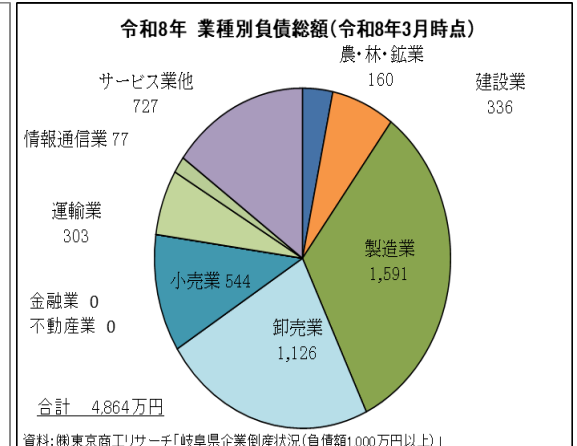
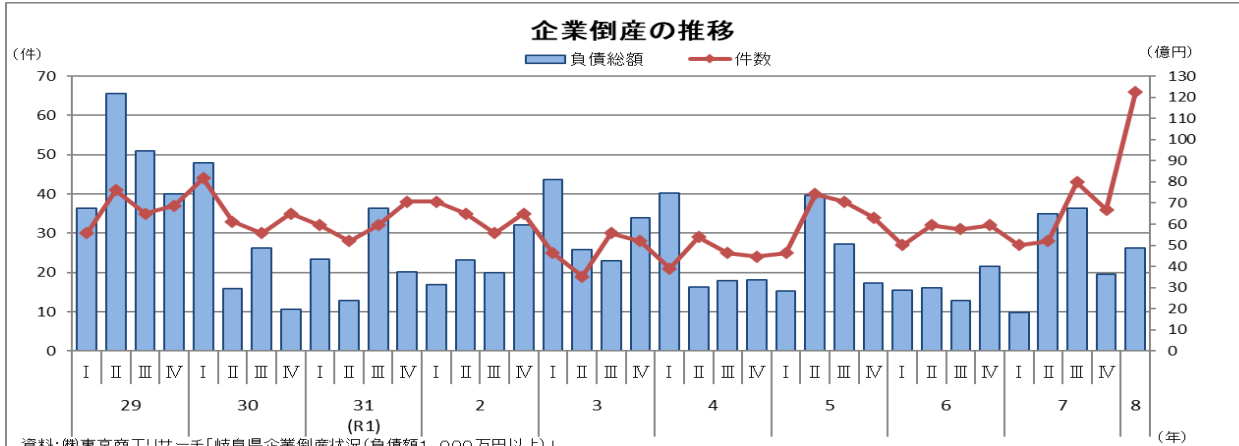
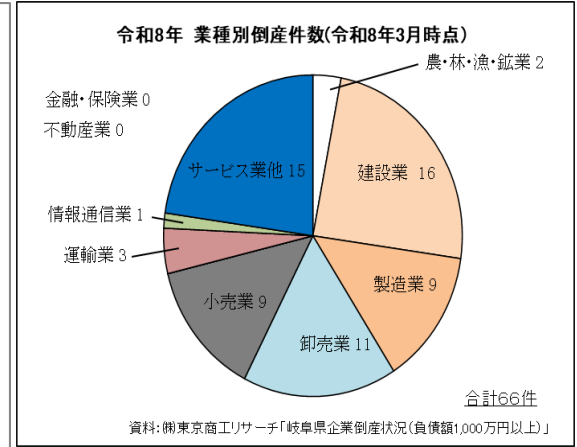
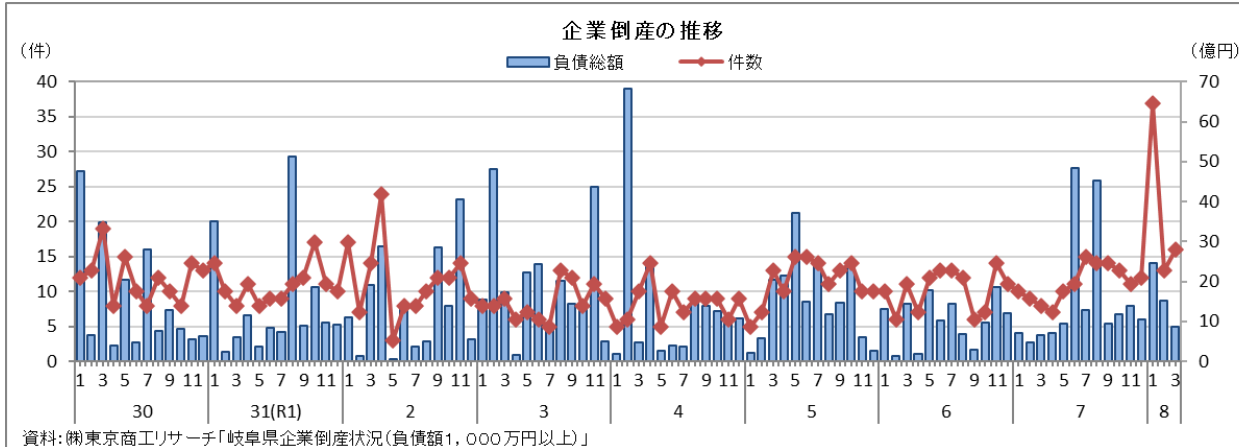
# 資金繰り-2

- 4-6月期の資金繰りDI見通しは▲16.3で、前期比0.3ポイントとなった。同借入難易感DI見通しは▲5.3で、前期比▲1.6ポイントとなった。
- 1-3月期の主要資金別新規制度融資実績は、経済変動対策資金で前年同期比▲22.4%、返済ゆったり資金では同▲24.8%、元気企業育成資金で同▲3.0%減少となった。
- 3月のセーフティネット5号保証承諾実績は、件数が3件で前年同月比▲66.7%、金額161百万円で同▲19.9%となった。
- 3月の事故報告(保証協会付融資3ヶ月以上延滞)状況は、件数は68件で前年同月比▲29.9%、金額は698百万円で同▲30.3%減少となった。



# 倒産

○3月単月の倒産件数は16件、負債総額は前月比▲666百万円減少の866百万円となった。  
 ○令和7年3月は負債総額1億円以上の倒産が1件発生したのに対して、令和8年3月は同倒産3件となった。負債総額は前年同月を216百万円上回った。



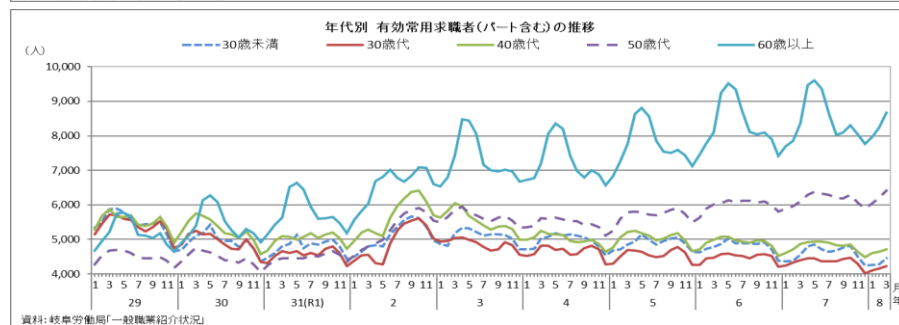
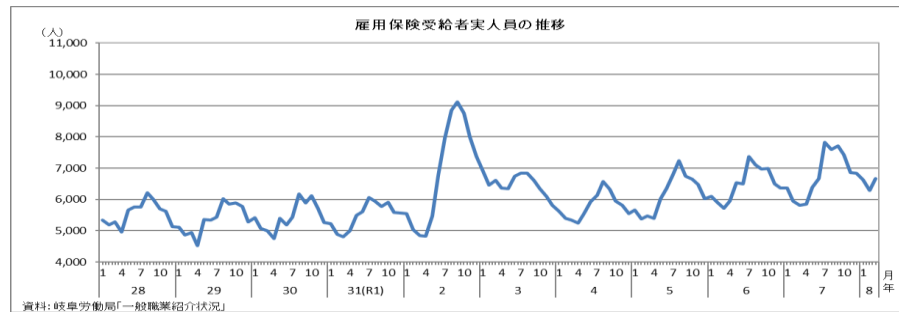
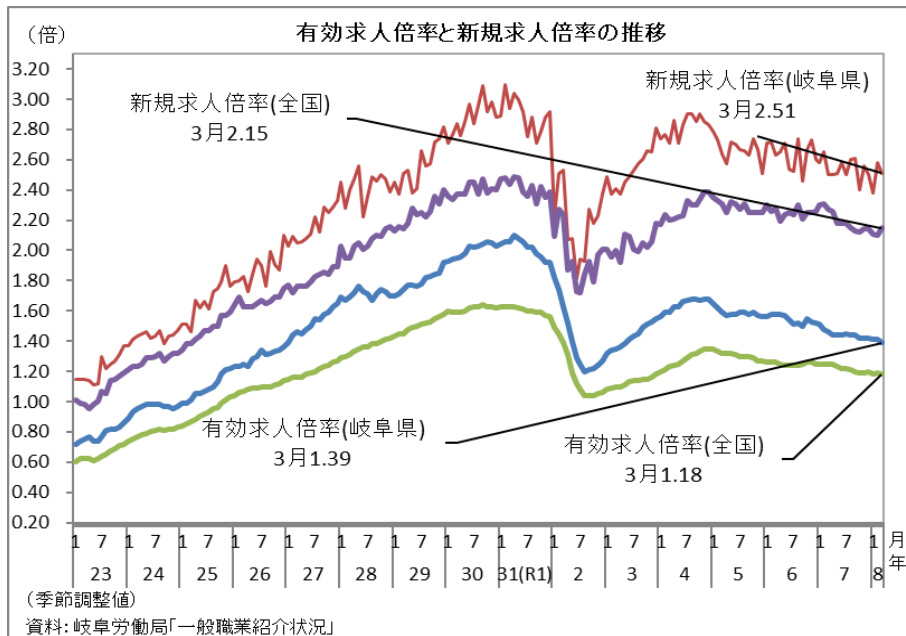
## 専門機関の分析(東京商工リサーチ・4月20日時点)

◆2026年春闘では物価を上回る賃上げの継続が焦点となり大企業を中心に満額回答は出たが、イラン情勢の緊迫化により、実質賃金のプラス維持が出来るか微妙なところとなっている。経営課題を抱える企業は多く、イラン情勢の長期化がこれら企業を倒産に追い込む可能性は一段と高まっている。

# 雇用

- 3月の有効求人倍率は1.39倍と、前月比▲0.02となった。
- 3月の新規求人倍率は2.51倍と、前月比▲0.07ポイントとなった。

- 3月の雇用保険受給者人員は、前月比6.0%となった。
- 有効常用求職者は、50歳代では37ヶ月連続で上昇、60歳代では7ヶ月連続で上昇した。



## 現場の動き

- ◆ 女性管理職はすべて事務系。今後も女性が活躍できる機会を創出するため、女性の採用人数の母数を増やしていく。(輸送用機械)
- ◆ 若い人材を雇用できず、工場内の高齢化が進んでいる。(食品)
- ◆ 大手の賃金上昇率についていけず人材集めに苦労している。(陶磁器)
- ◆ 新卒は高卒大卒、文系理系問わず中途も常に採用を考えており、同時に可能なところは産業用ロボットを活用するなど省人化を進めていく。(プラスチック製品)
- ◆ 現場の社員に昇任の声をかけても断られるケースが少なくない。(輸送用機械)

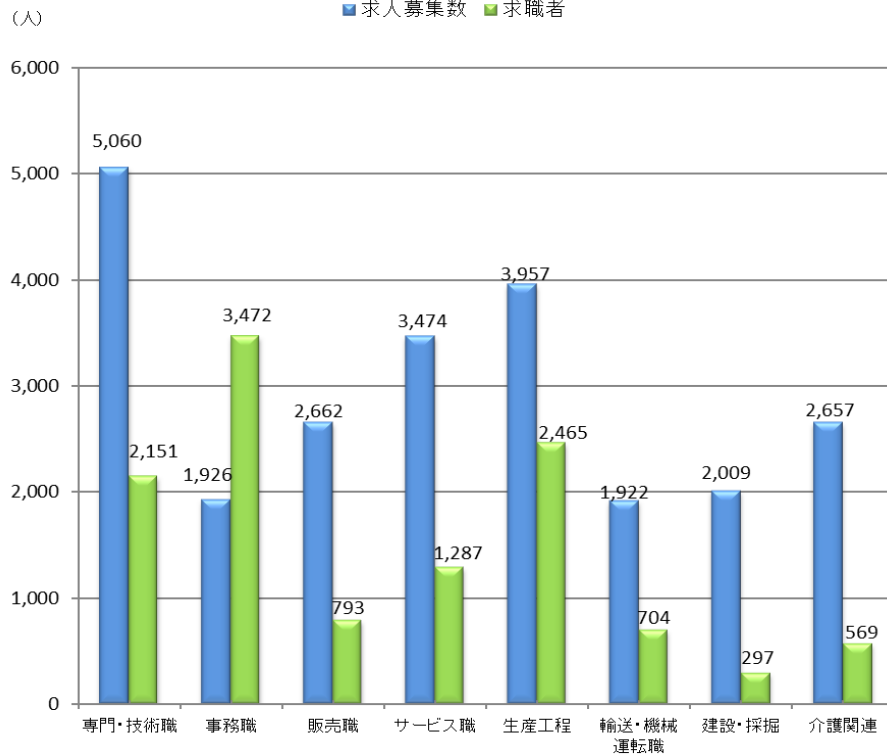
# 雇 用(職業別)

○有効求人倍率は、建設・採掘で6.76倍、介護関連で4.67倍、販売職で3.36倍、サービス職で2.70倍など、引き続き人手不足の状況は続いている。

○一方で、事務職の有効求人倍率は0.55倍に留まり、求職者のニーズと、求人側のニーズのミスマッチが続いている。

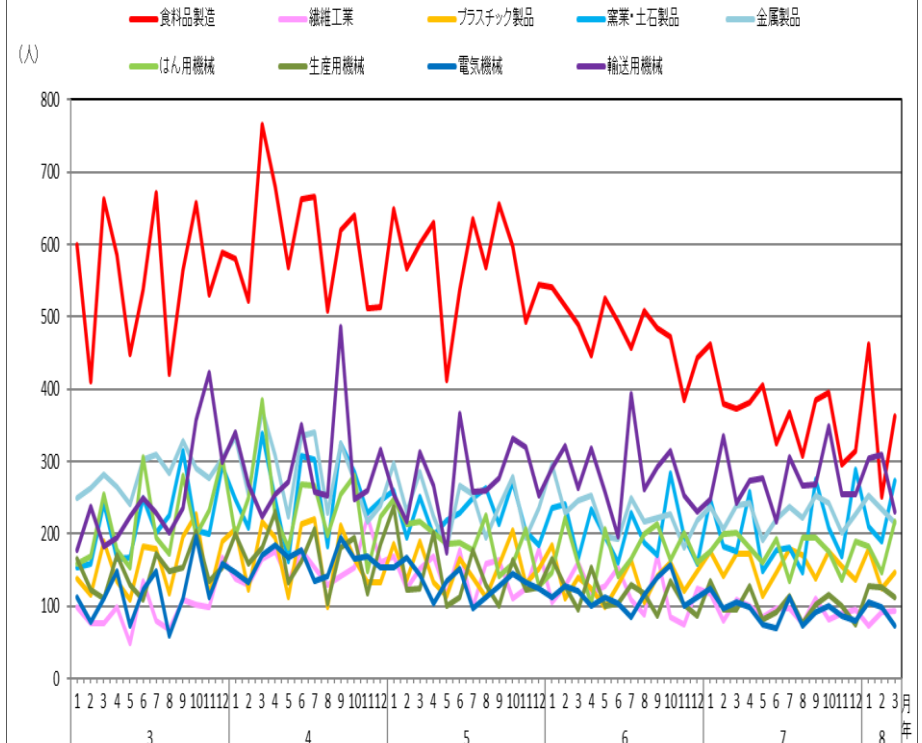
○3月の主要産業別の新規求人数は、窯業・土石で前年同月比56.0%、生産用機械で同17.9%、はん用で同7.4%増加した一方で、電気機械で同▲32.1%、プラスチック製品で同▲14.5%、繊維工業で同▲13.0%、金属製品で同▲10.0%、輸送用機械で同▲5.3%、食料品製造で同▲2.7%となった。

3月 職業別有効求人募集数・有効求職者数(常用的フルタイム)



資料：岐阜労働局「求人・求職」バランスシート

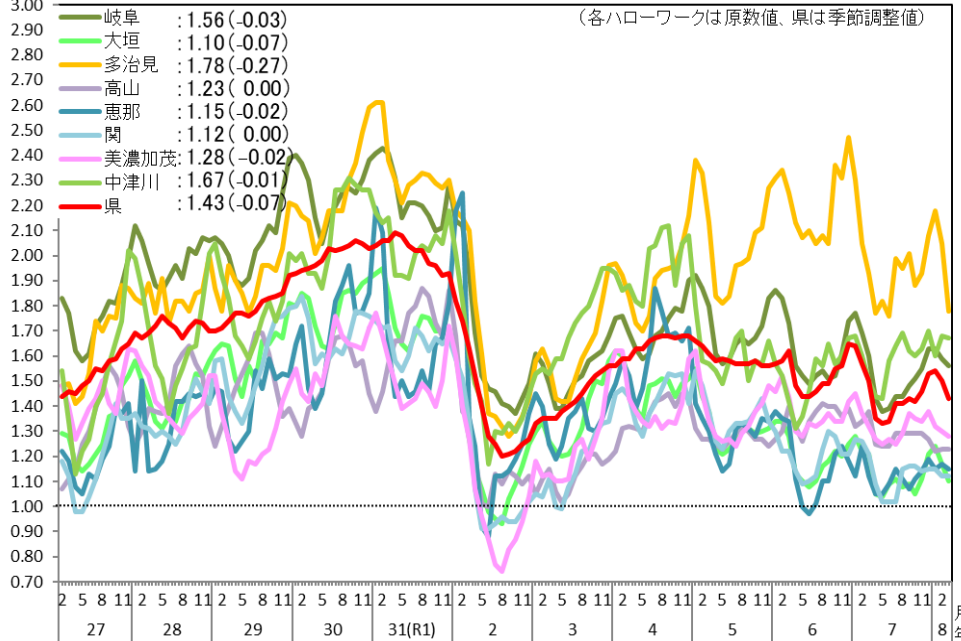
主要産業別 新規求人数(一般+パート)推移



資料：岐阜労働局「一般職業紹介状況」

# 雇用(地域別)

主なハローワーク別の有効求人倍率



注1: 大垣所分は揖斐出張所分を含む  
注2: 平成21年4月以降の関所分は岐阜八幡出張所を含む  
資料: 岐阜労働局「一般職業紹介状況」

○3月の主なハローワーク別の有効求人倍率は、岐阜、大垣、多治見、恵那、美濃加茂、中津川で前月比減少となった。

## 現場の動き(前月比)

### <ハローワーク岐阜>

- ◆求人者数はやや減少、求職者数は増加。
- ◆雇用保険受給者数は増加。

### <ハローワーク大垣>

- ◆求人者数は増加、求職者数も増加。
- ◆雇用保険受給者数は増加。

### <ハローワーク多治見>

- ◆求人者数はやや増加、求職者数は増加。
- ◆雇用保険受給者数は増加。

### <ハローワーク高山>

- ◆求人者数は減少、求職者数は増加。
- ◆雇用保険受給者数は増加。

### <ハローワーク恵那>

- ◆求人者数はやや増加、求職者数は増加。
- ◆雇用保険受給者数は増加。

### <ハローワーク関>

- ◆求人者数はやや減少、求職者数は横ばい。
- ◆雇用保険受給者数は増加。

### <ハローワーク美濃加茂>

- ◆求人者数は横ばい、求職者数は増加。
- ◆雇用保険受給者数は減少。

### <ハローワーク中津川>

- ◆求人者数はやや減少、求職者数は増加。
- ◆雇用保険受給者数は増加。

### <窓口の様子>※前月比

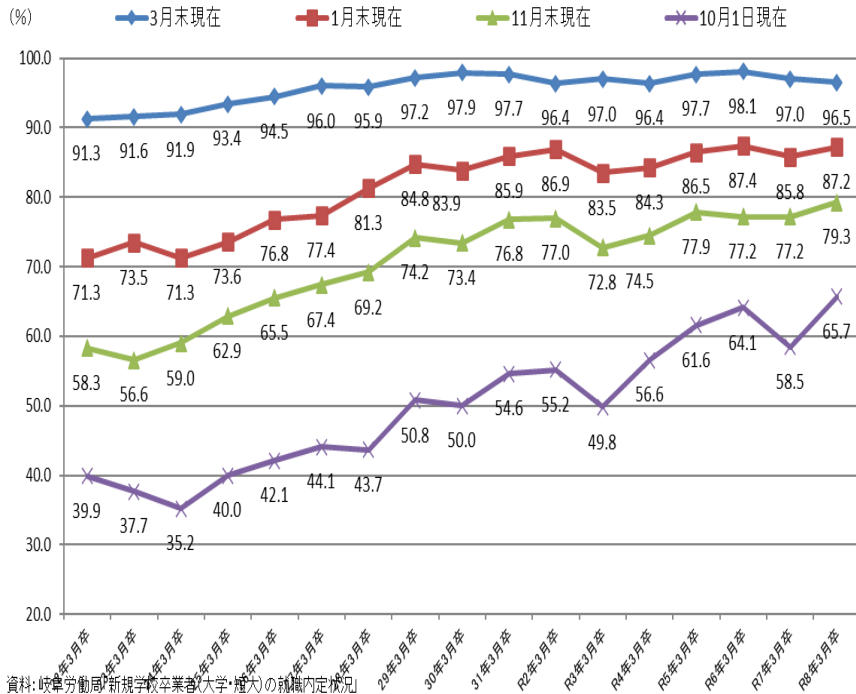
- ◆岐阜、揖斐、美濃加茂で混雑、高山、関でやや混雑している、大垣、多治見、中津川で同じくらい、恵那で空いている状況。

# 雇 用(大学・短大新卒者の就職)

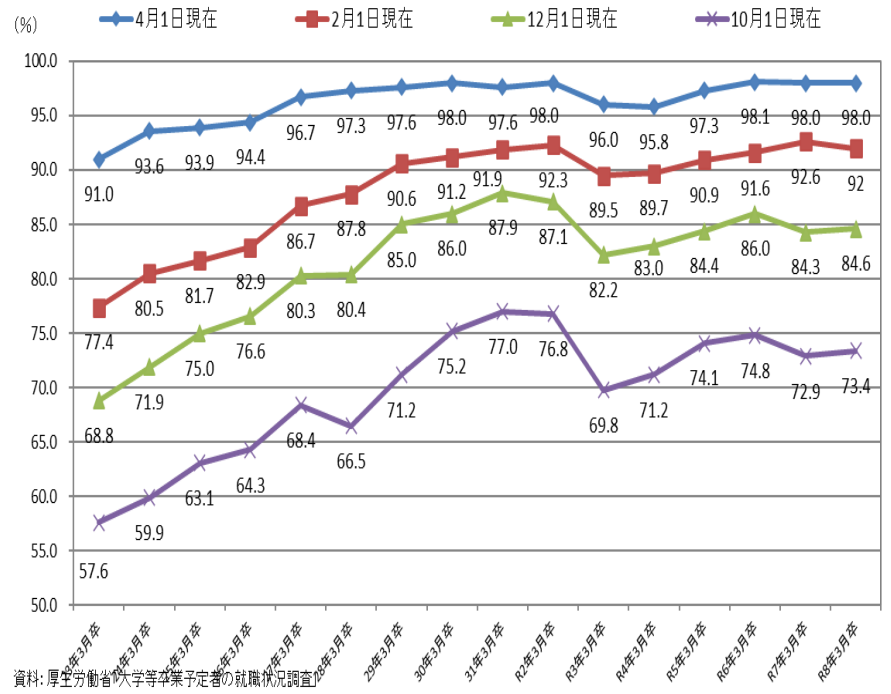
○岐阜県の令和8年3月末現在の大学・短大卒業者(令和8年3月卒業)の就職内定率は、96.5%であり、前年同時点と比べ▲0.5ポイント減少となった。

○全国の令和8年4月1日現在の大学卒業者(令和8年3月卒業)内定率は98.0%であり、前年同時点と同率となった。

新規卒業者(大学・短大)の就職内定率の推移<岐阜県>



新規卒業者(大学)の就職内定率の推移<全国>



## 現場の動き(2026卒、2027卒の動きなど)

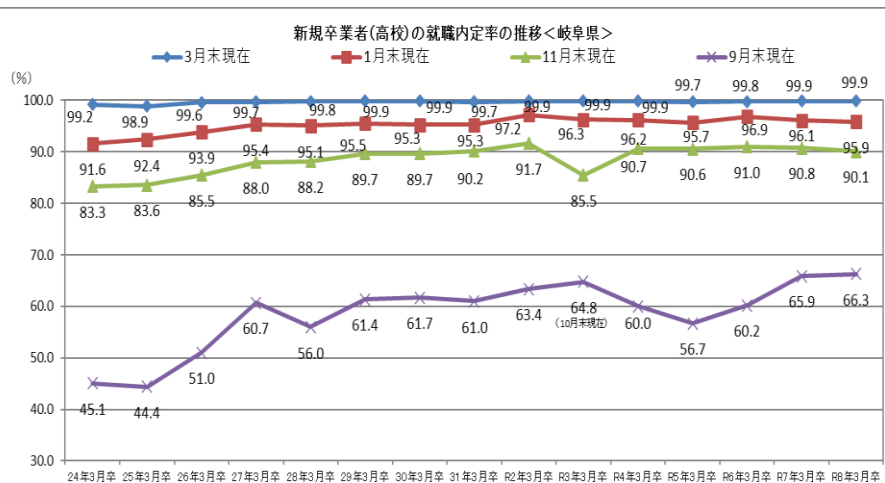
### <大学へのヒアリング>

- ◆ 就職活動早期化の影響により内定率は上がっている模様。また、内定がでた学生でも更に良い内定を得ることを考え活動しており、就職活動の長期化が続いていると思われる。
- ◆ 就職活動の長期化に伴い就職活動疲れを起こしている者が出てきている。(以上、岐阜・愛知県内大学)

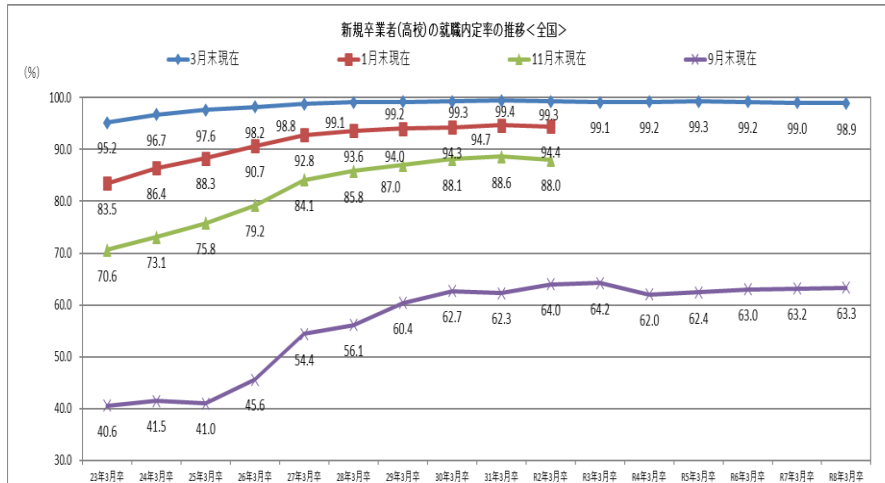
# 雇 用(高校新卒者の就職)

○岐阜県の令和8年3月末現在の高校卒業者(令和8年3月卒業)の就職内定率は99.9%であり、前年同時点と同率となった。

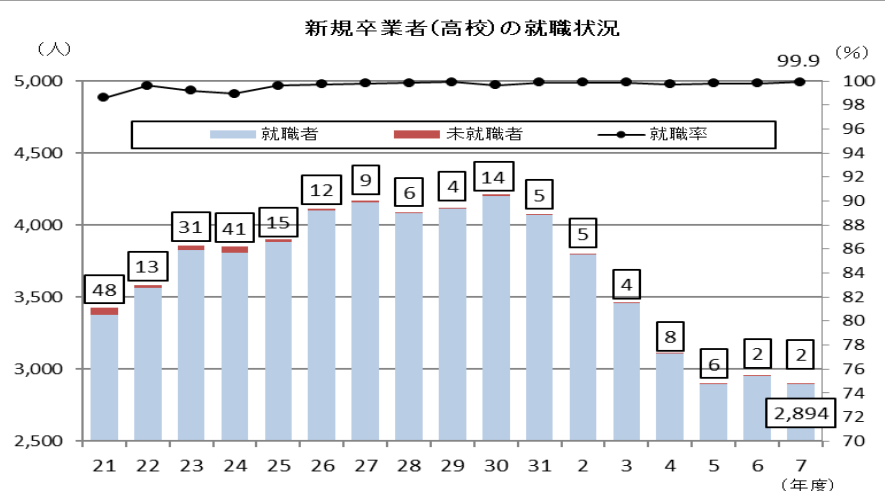
○全国の令和8年3月末時点の高校卒業者(令和8年3月卒業)の就職内定率は98.9%であり、前年同時点と比べ▲0.1ポイント減少した。



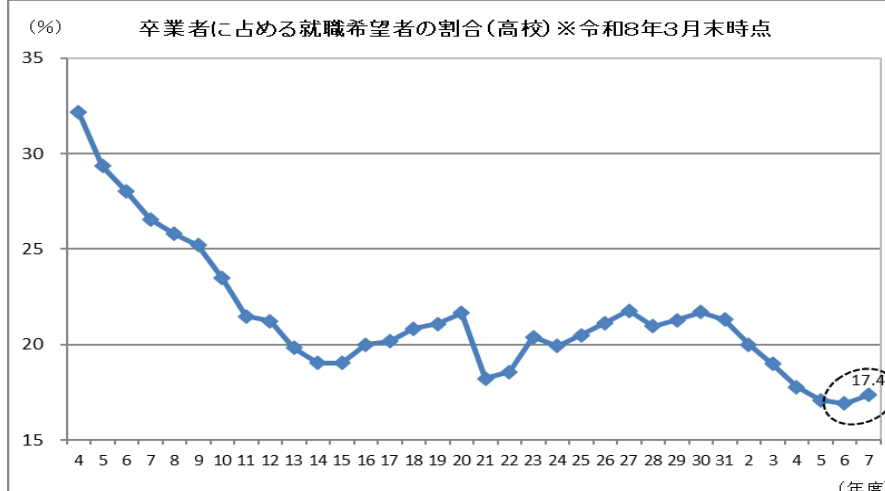
資料:岐阜労働局「新規学校卒業者の職業紹介状況」



資料:厚生労働省「高校・中学校卒業者の求人・求職内定状況等」 ※R3年3月卒から「11月末」及び「1月末」は集計していない。



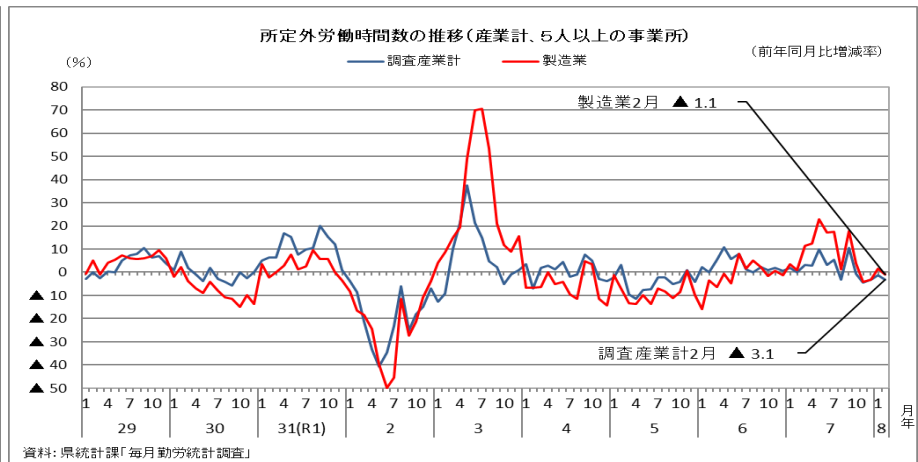
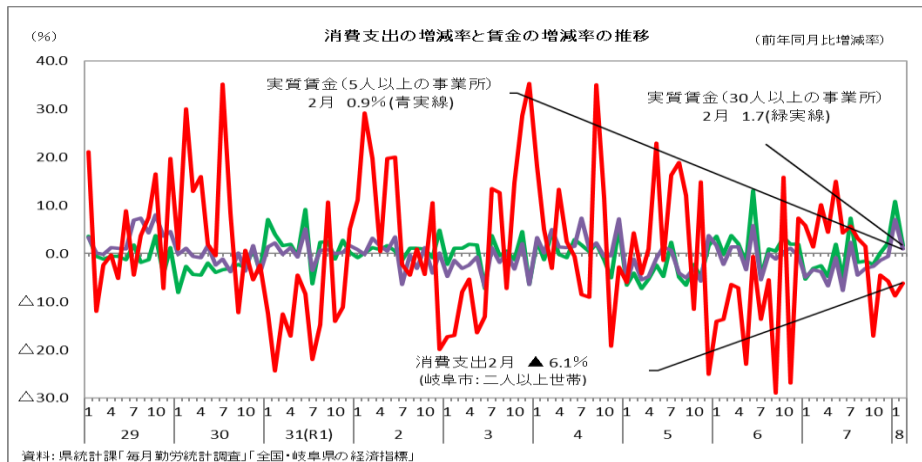
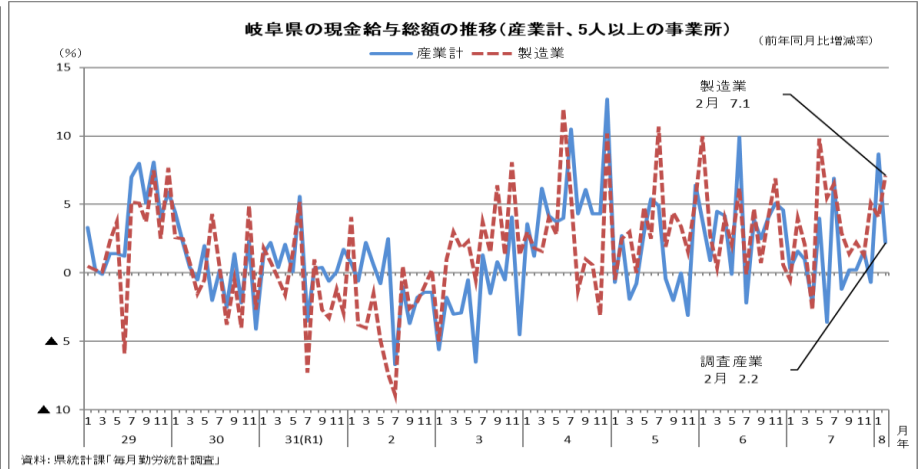
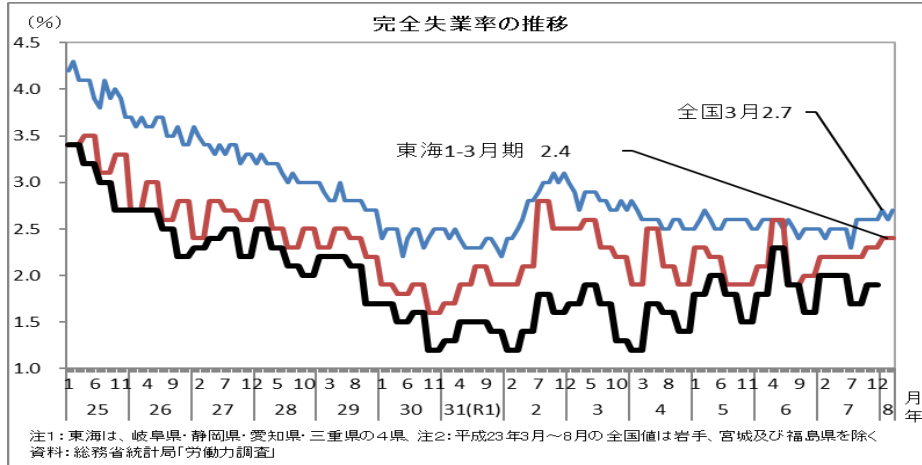
資料:岐阜労働局「新規学校卒業者の職業紹介状況」



資料:岐阜労働局「新規学校卒業者の職業紹介状況」

# 雇 用(完全失業率等)

- 全国の3月の完全失業率は2.7%で前月比0.1%となった。岐阜県の10-12月期の平均は1.9%で前期比0.2%の増加となった。
- 2月の現金給与総額は、調査産業計で前年同月比2.2%、製造業で同7.1%増加となった。
- 2月の実質賃金増減率は、30人以上の事業所で前年同月比1.7%増加、5人以上で0.9%となった。2月の消費支出については同▲6.1%となった。
- 2月の所定外労働時間数は前年同月比で▲3.1%となった。



# < 経済・雇用の現状（総括） >

- 製造業は、2月の鉱工業生産指数は前月比10.9%の上昇となった。ヒアリングでは、航空部品については急激な需要の拡大に伴い生産能力をオーバーしているとの声がある一方、取引先に商品がなく受注停止となり、工業用潤滑油の仕入れができておらず、今後生産が滞る可能性があるとの声もあった。
- 地場産業は、2月の鉱工業生産指数はパルプ・紙、木材・木製製品、家具で下降した。ヒアリングでは、インバウンドの影響で人気観光地へのお土産用和紙製品の出荷が増加しているとの声が聞かれた一方、中東情勢の影響で鋼材費や燃料の仕入れ価格が急激に上昇するなど一部原材料にも影響が出ているといった声が聞かれた。
- 設備投資は、2月の全国の金属工作機械受注額は、前年同月比28.1%増加となった。ヒアリングでは、27年春には老朽化した全機械を入れ替え省エネ化する予定とした声がある一方、社会情勢や人件費高騰を鑑み投資に踏み出せないといった声が聞かれた。
- 個人消費は、2月の販売額は、全体で前年同月比2.1%増加となった。ヒアリングでは、客単価は昨年割れの状況だが、売上や客数は前年をやや上回る堅調な動向であるといった声とともに、商品の仕入れ条件が厳しくなり、価格上昇の傾向が続く見込みといった声もあった。
- 観光は、宿泊者数は、前年同月と比較しプラスとなるなど、回復傾向にあり、コロナ前の約9割まで戻ってきている。宿泊施設からのヒアリングでは、人手不足に苦慮しているとの声が多くあり、外国人人材を活用する施設もあった。
- 企業の資金繰りは、2月の制度融資実績は金額で4ヶ月ぶりに増加となった。金利負担の実感が出始めるとともに、中東情勢の影響により、原材料の仕入れが難しくなるのではないかと懸念している事業者が多く、いつでも原材料を仕入れることができるように運転資金を多めに借りる事業者もいるとの声が聞かれた。
- 雇用面は、3月の有効求人倍率は1.39倍と前月比▲0.02となった。ヒアリングでは、大手の賃金上昇率についていけず人材集めに苦労していることや、若い人材が雇用できず、工場内の高齢化が進んでいるといった声もあった。